

## 病院倫理人権委員会で承認された治療法

当院の病院倫理人権委員会で下記の医療が承認されました。対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、病院ホームページに情報を公開することにより投薬を実施しております。この内容に関して同意できない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先までご連絡ください。なお、本件について同意できない場合でも診療において不利益を被ることはありません。

## 記

実施内容	高濃度注射用カリウム製剤による低カリウム血症の治療
対象者	主傷病名 : 低カリウム血症 年齢および性別 : 全年齢の男性・女性とも その他関連事項 : 致死性不整脈の高リスク、水分量の制限の必要
医薬品名称	KCL テルモキット 20mEq/20mL
承認日	2024年 5月 21日
対象期間	承認後、永続的に使用
投与目的 (必要性・妥当性・効果など)	低カリウム血症は重篤な不整脈の原因となることが知られています。通常は飲み薬でカリウムの補充を行いますが、重症の低カリウム血症の場合や経口摂取ができない場合には、注射用カリウム製剤を使用します。注射用カリウム製剤は添付文書上、40mEq/L以下に希釈して使用することと定められておりますが、不整脈のリスクが高く速やかな補正が必要な場合や水分量の制限が必要な患者様においては、添付文書の規定を超えた高濃度のカリウム製剤を用いた補正が必要となる場合があります。
投与内容 (用法・用量・注意点)	高濃度注射用カリウム製剤（カリウムとして400mEq/L）中心静脈ルート（透析を除く）より投与し、末梢静脈ルートは使用しない。 ※投与速度、1日最大投与量に関しましては、添付文書上で定められております 1時間に20mEq以下、1日100mEqまでとしております
予想される有害事象、有害事象発生時の対応	高濃度注射用カリウム製剤の投与により、予想以上に血清カリウム値が上昇する場合があります。その場合には不整脈や心停止を起こす可能性があるため、異常が確認された際には速やかに減量・中止を検討し、適切に対処いたします。 また、有害事象の発生予防として以下の対策を講じます。 ・必ずシリンジポンプを用いて精密持続投与を行う ・モニター心電図管理下に行い、かつ頻回に血清カリウム値を測定する
お問合せ先	阪和記念病院 薬剤部 : 06-6696-5591